

2024年

クイーン倶楽部だより 00月号

第261号

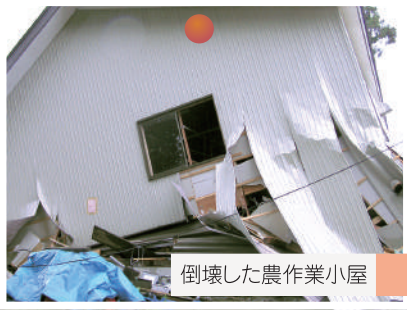
ERN 有限会社エコ・ライス新潟
 新潟県長岡市脇川新田町字前島970-100
 TEL 0258(66)0070
 FAX0258(66)0447
 URL <http://www.eco-rice.jp/>
 E-mail office@eco-rice.jp



信濃川の堤防が陥没

中越地震から20年

20年前に起こった中越地震。その時の経験から、米を原料にした「災害時要配慮者」向けの災害非常食の開発・生産を始めました。近年多発する災害を避けることはできませんが、経験を活かし災害時の“食の安全”を追及します。



倒壊した農作業小屋



液状化した田んぼ



ハウスでの避難生活

それで
いいのか
医療

大災害に「注水」の備えを

その14

10月23日は、中越地震20年の記念日でした。私が山古志村を訪れたのは、1ヶ月を経てからでした。それまでは道路が寸断されて村に入れなかったのです。訪問途中、運転者の方の「山が動いていた」が衝撃的でした。地滑りが侵入を妨げていたのです。大震災の爪痕である数件の埋没した家を見たのを覚えています。

さて、震災時にいつも不思議に思うのは、断水への備えが無いということです。大震災では水道が破壊されるのは必発です。一ヶ所でも管がはずれると全体の断水になります。能登半島では半年経った今でも断水している地域があります。阪神淡路大震災では寒い中住民がバケツを抱えて自衛隊の給水を長い列で待っていました。

水道は上水、中水、下水があるべきです。現状ではトイレ、風呂水、拭き掃除まで安全な上水使用です。災害時に於ける中水とは、井戸・湧水・小川の自然利用です。

中水まで水道管では断水必発です。大震災で水枯れすることもありますので、一集落二ヶ所は必要です。大震災後真っ先に風呂水を溜め込むが常識ですが、どこかで中水を得られれば水道水は必要ありません。飲料水としても十分に使えますが、念のため沸騰させて冷ませば安全水です。震災用として古き井戸・7湧水に再デビューをしてもらいましょう。



中村 信也 (なかむらのぶや)

医学博士。東京家政大学名誉教授。まほろば東京クリニック院長。
「食と医療」の医療薬膳研究の第一人者。

新潟市立荻川小学校 小学4年生に 出前防災授業

最近の小学校では防災に対する理解を深めるために、外部講師を招いて授業を実施しています。

今回私たちは、中越地震・東日本大震災から開発した米粉クッキーや、透析患者用のはんぶん米についての話、避難所で誰でも食べることができる非常食の大切さを授業しました。

4年生と一緒に給食を食べましたが、おいしさに驚きました。食物は子供の心と体の成長に影響が大きく、大切と感じました。



お手伝いをしてきました！

車いすラクビー ローポイントズ大会



写真左：日本代表金メダリストの倉橋香衣さん

車いすラクビーは、車いすで唯一接触が許されている競技です。しかも、激しいぶつかり合いをするにもかかわらず男女混合という、ハードな競技です。日本代表唯一の女性選手(写真:左)の倉橋香衣さんはパリパラリンピックのMVPと言える活躍をしました。

オリンピック前、倉橋さんら選手と一緒に金メダルを祈願して加賀の井酒造で酒を仕込みました。



長岡農業高校 酒米チームが米の農産物検査



今年で5年目となる酒米・酒造りチーム。今年は5名の女子生徒が挑戦。大吟醸を醸す予定で、日本酒のラベルデザインも手がけます。20歳になるまで味見は我慢!



「ふるさと納税」好調です！

エコ・ライス新潟では、新潟県・三条市・見附市・長岡市の各サイトに、お米・日本酒・ミード酒・防災セットを出品しています。特に“新潟獺祭”は大好評。ふるさと納税をされる方は、「エコ・ライス新潟」を検索してみてください。



https://www.furusato-tax.jp/product/detail/15000/5910948?city-product_rank

NHK
総合



エコ・ライスのコンテナが放送されます

2024年11月21日(木)
19時30分~20時15分

是非ご覧ください!

